

## 能登半島地震義援金にご協力ください

年末年始の間、ご家族様よりタオルの寄付をいただきました。有難うございました。



いつも表情豊かでスタッフの冗談にも応えてくださる入所者のAさん、ご家族が誕生日のプレゼントを持って訪問してくれました。こきげんです！



どんなお願い事したのかな？

初詣に行ってきました

## わかば職員が講師で活躍！

12月5日(火)、和歌山中央医療生活協同組合主催の「シニア講座」第5講座(テーマは「認知症」)が、和歌山市太田のわかやま市民生協E\*KAOホールで開催され(参加42名)、デイサービスわかばの職員・岸が講師として参加しました。講師は、認知症の症状や対応の仕方、その人に合った対応、尊厳を守ることを、自身の経験をもとに話をし、参加者は経験された方がほとんどで、話に共感し、「うんうん」とうなずかれていました。アンケートでは、感謝の言葉の他にも現場の介護職員の大変さをねぎらう言葉などたくさんの意見や感想が寄せられました。



デイ便り

今月の壁紙はお花紙をみんなで丸めて作った2024の文字です。みんなでどの色にしようかと話し合いながら紙を丸める人、のりでそれをくっつける人など協力し合って作成しました。年が明けて年の初めの利用日に「あっ。」と気づいてくれる利用者の方もいて、スタッフもホッコリうれしい気持ちになりました。

今年もがんばります！！(デイスタッフ一同)

## 編集後記

2024年、新しい年を迎えました。今年  
は元旦早々、能登地方に大災害が起こり、続いて飛行機事故と重苦しい幕開けとなってしまいました。お亡くなりになった方々、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、新年らしい明るい話題をひとつ。わかばでも男性の育児休暇制度を導入しております。以前に男性育児取得第一号の職員のコラムをわかば新聞に掲載したことがありましたが、この度わかば第2号の育児休暇を取った男子職員がいました。**めでたい！**

そしてこの職員(奥さん)からお手紙をいただき、その内容が「健気(けなげ)だな」と思ったので少し紹介します。「忙しい年末年始に産休、育児を頂き本当に有難うございました(中略)男性が休暇をもらい子育てに参加してくれるのは、有難いですが、一方で職場の方には多大なご負担をかけていると思います。出産してからの貴重な時間を夫婦と子供で過ごせたことを本当に感謝しています」

少子高齢社会の日本で新たな命を授かり、お子さんも順調に育っている様子です。

私事ですが、私にも身近に子供の誕生があり、日々その成長を喜び、命の誕生とは奇跡なのだと思感しているところです。命と日々の営みを大切にーと思う年の初めです。

(垂)